

## 「令和6年度主任介護支援専門員フォローアップ研修」開催要項

### 1 開催趣旨

地域包括ケアシステムから地域共生社会推進の流れの中で、主任介護支援専門員に求められる役割は大きく、地域ケア会議等における支援困難事例への対応、介護支援専門員への指導支援、事例を通じた地域づくりへの参画等、その業務は多岐にわたるとともに質が問われている。また、課題分析標準項目や居宅サービス計画書の様式が見直されており事業所内での指導においても知識と技術が求められている。

そこで、指導事例や自己の事例を用いて指導のポイントを学ぶとともに、事例と事例提供者の課題を分析し、改善点に気づく過程である個別指導について体感し、主任介護支援専門員としてのより一層の資質向上を図る。

### 2 目的

事例の課題を抽出する学習によって地域課題や地域づくりに参画する能力を身につけると同時に、事例提供者の課題とその改善策の学びから、事業所内の介護支援専門員の指導における視点および技術を習得する。よって主任介護支援専門員としての資質向上を図ることで、地域におけるスーパーバイザー及び法定研修における指導者やファシリテーター等の人材育成を目的とする。

### 3 実施主体及び実施機関

実施主体：徳島県

実施機関：一般社団法人徳島県介護支援専門員協会（以下「協会」）

### 4 受講対象者

次の全てを満たす者とする。

- (1) 主任介護支援専門員研修修了者
- (2) 担当事例もしくは指導事例（地域包括支援センター職員のみ）が提出できる者
- (3) 今後、演習を伴う研修においてファシリテーターとして協力できる者、または、現在、ファシリテーターとして研修に参画している者、または、主任介護支援専門員として指導技術を身につけたい者
- (4) 全課程（3日間）すべてを受講できる者

### 5 開催日程および内容

日時	会場	内容
令和7年1月20日（月） 10:00～16:30	アスティとくしま 3F 第2特別会議室	・地域包括ケアの推進を目指して、期待に応える主任介護支援専門員の役割 ・個別指導における視点、知識、技術、を学ぶ ・個別スーパービジョンの理解 ・司会、書記、ファシリテーターの役割を学ぶ ・持ち寄り事例の検討（1事例）
令和7年2月17日（月）・ 18日（火） 10:00～16:30	あわぎんホール 大ホール	・持ち寄り事例をグループごとに検討（3事例） ・演習を通して提供者の課題の分析、指導のプロセスを理解し、実践する ・指導における技術を学ぶ

### 6 講師

特定非営利活動法人日本地域福祉研究所 理事・主任研究員

國光 登志子 氏

介護サービス合同会社青い鳥 管理者

相田 里香 氏

7 受講定員  
50名 ※先着順

8 受講料  
無料

9 受講申込み

(1) 申込み

次の URL から、又は QR コードを読み込んで、「申込フォーム」に記載の上、送信してお申込みください。（協会ホームページにも掲載。）

URL : <https://forms.gle/gMsER19Zp382qcqp8>

QR コード :



(2) 申込期限

令和6年11月30日(土) ※先着順

※定員に達した後はキャンセル待ちとなります。

(3) 受講決定

受講決定は、電子メールにてお知らせします。

10 事例提出

受講決定した方には、事例を提出していただきます。

事例提出の詳細は、受講決定時に御連絡するとともに、指定様式等は協会ホームページに掲載します。

事例提出期限：令和6年12月20日(金) ※必着

11 研修修了者について

本研修は、主任介護支援専門員更新研修の受講要件に該当する研修となり、全課程を受講して6単位の取得となります。

12 問合わせ・事例提出先

徳島県介護支援専門員協会事務局

〒770-0866 徳島市末広2丁目1-80

TEL 088-678-4200 FAX 088-611-7035

Mail [info@cma-tokushima.com](mailto:info@cma-tokushima.com)

ホームページ <https://cma-tokushima.com>